



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

尾張旭ロータリークラブ

Weekly

・会長 西尾 輝久 ・例会日 毎週金曜日 12:30
・幹事 森 和実 ・例会場 〒488-0801
・会報 福岡 健 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail : owariasahi@mte.biglobe.ne.jp
URL : http://www.owariasahirr.jp/

本日 第1977回 2011年8月26日(金) No.1866

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング 「日も風も星も」

卓話者:大野職業奉仕委員長

:松井 理泰君(交換留学生)

演 題:「今年度の方針・帰国報告」

前回 第1976回 2011年8月19日(金) 記 録

斉 唱:「我等の生業」

ゲスト:プラス・アルファ(株)代表取締役
仲澤 昌容様

来訪者:瀬戸RC 岡村 肇君

出席者:会員29名中24名出席 出席率82.75%

前々回補正出席率は7月29日分89.66%



ゲストの仲澤さん(左)と山田会員

のではないかと思います。私も含め戦後生まれの人々は体験してないので本当のところはわかりません。今でもイランや中近東では戦争が起こっているが、テレビ、新聞等マスメディアが大きく取り上げてくれなければ知らないし又忘れてしまう。原爆の後遺症に悩む被災者がいる現実をみると、もし自分になったらどうするのだろうと困惑してしまう。私は修学旅行で広島原爆ドームを見学したが、それ以来40年ぶりにあらためて見て、資料館の中に戦争の恐ろしさを再度認識させられた。しかし戦後66年たった今だんだん戦争当事者は少なくなり我々も記憶が薄れていき、戦争の教訓が忘れられても仕方ないのかなと思っていた今年、11, 3, 11の地獄を観るような驚くべき、東日本大震災と福島第一原発事故が起きました。テレビを見るとこれがほんとに現実に起きていることなのかと目を疑った。しかしだんだん被害も広がり真実なのだとは認識させられた時は、大ショックを受けました。考えてみれば、終戦直後と比べて今では何でもそろい生活に不自由なものなど一つありません、日常当然のように何でもあり気にもとめない、日ごろ考えもしなかったがよく考えると怖いぐらい便利になっていた。戦後66年で生活ということ改めて認識させてもらったのは、今度の震災ではないかと思う。被災者には悪いけど天が与えた戒め、罰のような気がしてならない。だから我々日本人はこのへんで便利さだけを追求するのはやめて、大量生

会長あいさつ 西尾 輝久

「終戦記念日に思うこと」



広島にいる人達は8月6日は、今日は原爆の日と言うことで必ず口に出して手を合わせて祈るそうです。我々ではそんなことは考えもしないということは、広島市民が祖父、両親より教えられている

新世代のための月間およびOFDY月間

	9月 2日(金)	9月 9日(金)	9月17日(土)	9月23日(金)
例会予定	卓話者:古橋エツ子君 演題:「家族介護の評価」	卓話者:舟橋 龍秀君 演題:「精神科医の仕事」	16日(金)振替 月見例会 良福寺 書院 18:00 点鐘	法定休日(秋分の日) 例会は休日

産、大量消費のライフスタイルは見直して我々一人一人が自然な中で今一度如何に充実して生きるべきかを見直す良い機会だと思う。

幹事報告

- ・8/5 第5回理事役員会 於商工会館 西尾会長以下9名出席。
- ・8/6 福祉マインドフェア尾張旭2011 於洪川福祉センター 伊豆原社会奉仕委員長、森幹事出席。
- ・8/10 東尾張分区 会長幹事会 於名鉄犬山ホテル 西尾会長、森幹事出席。
- ・本日の3分間スピーチ 山田 直樹君
- ・本日の会合：なし
- ・例会変更お知らせ：別紙

ニコボックス

久しぶりにお邪魔します。

(瀬戸RC)岡村 肇君

先日は誕生日および古稀のお祝いをいただきありがとうございました。蝶ヶ岳でボランティア診療活動をしてきました。勝屋 弘忠君
本日卓話をさせていただきます。

唐井 仁一君

仲澤昌容さん、ようこそいらっしゃいました。歓迎いたします。西尾 輝久君、森 和実君
山田 直樹君、大嶋一二三君、加藤 清久君
桜井 雅博君、古橋エツ子君、松原 樹君

大竹さんお元気になられて良かったです。これからよろしく願います。高島 昇君

先週は夏休み、家族で台北に行ってきました。秋は出張が多くなる季節です。できるだけメイクアップするつもりです。舟橋 龍秀君

加藤勇夫さん、お世話になりました。ありがとうございました。加藤 清久君

高島君。ありがとう、ありがとう、もうひとつおまけにありがとう。福岡 健君

福岡さん、リベルタを思い出しながら、命の補給をしています。ありがとうございました。古橋 裕志君

ニコボックス委員の方には大変ご迷惑をかけます。大竹 薫君

卓 話

新世代奉仕委員 委員長 古橋 裕志
本年度より新世代は新世代奉仕委員会となり、五大奉仕の一つとなりRIも従来よりも新しい世代に力を注ぐ事を強く感じ受けます。

当クラブの新世代奉仕委員会の今期の活動方針は計画書に掲載してありますようにカルヤン・パネルジーRI会長の言葉の中「出でて奉仕し」を極力実践していきたいと思えます。

当委員会が今までまた、これからも課外奉仕活動していくのはヤングミュージックin尾張旭を除き、



- 9月 スポーツ大会 (ソフトボール、ドッチボール)
- 1月 尾張旭市サッカー大会
- 2月 なわとび大会等の表彰式、メダル贈呈式が出席。
- 12月 珠算大会と2月 書道大会は記念品を贈呈しております。

私が入会当時の新世代委員会の計画書を拝見いたしますとヤングミュージックin尾張旭を通じて、青少年の感性そして育成を、またスポーツを通じて地域社会に貢献をし人間育成を目標にすることが発表されています。

こうしてみますと音楽分野だけが空白となりまた青少年と一緒に活動する場が無いのもこれからの課題であると思います。

本年度は西尾会長、森幹事のご協力により11月25日(金)例会振替で旭野高校において、自転車盗難防止キャンペーンを実施する予定ですが、これからも何かの形で広く青少年および一般市民の皆様と一緒にできる奉仕する場を計画できたらと思います。

なお本年度の委員会メンバーは全員が行事に参加していただくようお願いしております。

これは、私の夢であります。職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕委員会が一つになって奉仕活動ができる場を設ければおのずと親睦活動委員会も、広報委員会も何かの形で奉仕活動ができるのではないかと思います。

最後にRI会長協調整項 家族・継続・変化

ロータリーコラムに投稿

地区広報委員長 裕 伸夫

地区広報委員会は、今年度、「ロータリーの奉仕活動とロータリアンの人間性を広く社会の人々に理解していただくことによって、ロータリーの公共イメージを高め、社会倫理向上の一助となることを目的とする。」を基本方針として活動することにいたしました。

ロータリアンの人間性を広く社会の人々に理解していただく活動として、2009年11月から中部経済新聞にロータリーのコラム欄を設定していただき、「私とロータリー」という題で、2760地区のロータリアンの皆様の寄稿文を掲載しています。

このコラム欄は好評を博しており、今年度も継続することにいたしました。つきましては、添付の寄稿要領に従って、貴クラブのメンバーの方の積極的な寄稿をお願いいたします。

なお、掲載されました記事は、ロータリーホームページにも掲載する予定です。

唐井国際奉仕委員長の卓話は次週の掲載になります。